

筆の取り扱い方について

このたびは、一休園の製品をお買上げいただき、誠にありがとうございました。
お買上げいただいた筆を永く良い状態でお使いいただくことができるように、このしおりを参考に取り扱い、お手入れなどしていただければ幸いです。

【使用前】

- 1 糊固めしてある筆は穂先をどの程度おろすかで、線の太さや書き味が変わります。
- 2 太筆は穂の根元から穂先まで全ておろすのが一般的ですが、必ずというわけではありません。ご自身の目的に合わせて穂先から根元の順に少しずつほぐし、おろし加減を調節します。水で洗い、糊の粘りを取り去ってから墨を含ませると滑らかに書くことができます。
- 3 細筆は1/3から半分くらいまでおろして使います。

【使用后】

- 1 根元までおろした筆は根元を十分に水で洗い、墨をなるべく残さないようにしてから水を切り、形を整えて筆架などにつり下げ、完全に乾いてからおさめます。
- 2 途中までおろした筆は布か紙で墨液をしぼりにとってから水をつけた紙などで拭き取るか、使った所まで水を含ませて布か紙で拭き取り、形を整えて乾かしてからおさめます。
- 3 細筆は布か紙で墨を拭き取って、形を整えてからおさめます。細筆を水で洗って糊がとれてしまうと形が崩れて使いにくくなりますので、弊社ではお勧めしておりません。

筆の製作には十分注意して作業しておりますが、万一不具合な点がございましたら、お手数ですがお買い求めになられたお店にお持ちいただくか、直接弊社にご連絡いただきますようお願い申し上げます。